

# 重心ネットワーク部会報告

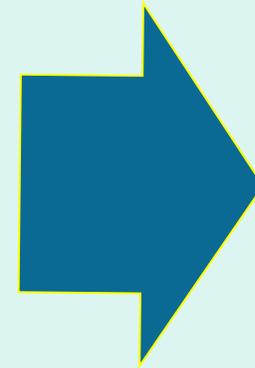
令和5年度 都筑区自立支援協議会 代表者会議

# 幹事紹介

- ・ 横浜市多機能型拠点つづきの家 相談支援センター 平野 (部会長)
- // つづきワイワイ広場 横瀬
- // 横浜障がい者サポートセンターぽれぽれ 宮田
- ・ 都筑区医師会訪問看護ステーション 宮島 小野
- ・ 北綱島特別支援学校 宇多
- ・ 若葉台特別支援学校 平賀
- ・ 横浜医療福祉センター港南 大矢
- ・ 都筑区こども家庭支援課 矢口 佐藤
- ・ 都筑区基幹相談支援センター 八木澤 吉濱

# 重心ネットワーク部会の目的

- ・利用できる  
資源や人材不足
- ・地域の支援体制のつながりが薄い



- ・関係機関のネットワーク作り
- ・重心の方の事を  
広く知ってもらう

ひとつの機関での解決は難しい  
地域課題となる課題が多い。

## 今までの取り組み（平成30年～）

①事例検討 好事例検証

②重心の方とのかかわりで感じていることなどフリートーク

③「防災」について

④施設見学

（特別支援学校、入浴場所の提供している高齢者施設、多機能型拠点）

⑤研修「新型コロナウイルスの感染対策について」

〃「基本的な口腔衛生や支援・観察のポイント」

〃「重心の方の摂食」&事例紹介

## 重心の方を取り巻く地域課題

- 障がいに対する理解の促進
- 利用できる資源が少ない（身体介護、医療的ケア対応、短期入所先等）
- 在宅・地域生活を支えるヘルパーの担い手不足
- 医療・福祉・教育のチーム形成の必要性
- 喀痰吸引等研修制度のわかりにくさ
- 災害時の対応
- 重心ではないが、医療ケアを必要とするお子さんの増加
- 緊急時の支援・連携

# ～よりよい支援につなげていくために～ 今後取り組みたいこと

喀痰吸引研修について  
理解を深める

支援者のネットワーク作り・  
若い世代への働きかけ

他分野（医療・福祉・  
教育）の連携・  
チーム作り

施設見学会や  
交流会など

重心の方を知ってもら  
う機会作り

震災時・緊急時対応  
の周知・検討の継続

# 今年度の取り組み(予定)

## 「防災」について

いつ起こるかわからない災害…。

どのような備えが必要か、まだまだ把握出来ていない現状があります。

自助、共助、公助をふまえながら、

災害時に重心の方々の防災の備えのお手伝いが少しでも出来るように、

現在の情報と課題を整理して、部会で関係機関の皆様と出来る事

から一緒に検討したいと考えています！！

重心の方の暮らしの充実や  
支援の広がりに繋がるよう  
取り組んでいきます